

生活環境影響調査の項目

生活環境影響調査の、現地調査の内容は以下に示すとおりである。

現地調査内容

調査項目			調査地点	調査期間	調査方法	
大気質	一般環境	二酸化硫黄、窒素酸化物（一酸化窒素、二酸化窒素）、浮遊粒子状物質、塩化水素、ダイオキシン類	事業予定地周辺 5ヶ所	4季 各季1週間連続 ただし、塩化水素は各季7日間(1日1回)サンプリング実施。	大気の汚染に係る環境基準について (昭和48年環境庁告示第25号) 二酸化窒素に係る環境基準について (昭和53年環境庁告示第38号) ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル (平成13年8月 環境省) 大気汚染物質測定法指針(昭和62年 環境庁)	
	沿道環境	窒素酸化物（一酸化窒素、二酸化窒素）、浮遊粒子状物質	2ヶ所	4季 各季1週間連続	(平成13年8月 環境省) 大気汚染物質測定法指針(昭和62年 環境庁)	
地上気象	気温、湿度、風向、風速、日射量、放射収支量		事業予定地周辺	通年連続	地上気象観測指針(平成14年3月 気象庁)	
上層気象	風向、風速、気温		事業予定地周辺	1季・1週間連続	地上気象観測指針(平成14年3月 気象庁)	
騒音・振動	環境騒音・振動、道路交通騒音・振動、交通量、地盤卓越振動数 工事中含む		事業予定地（一般環境1地点） 周辺（道路交通2地点）	一般環境 ：1季1日(平日)24時間 道路交通 ：1季1日(平日)24時間	騒音：JIS Z 8731「騒音レベル測定方法」 振動：JIS Z 8735「振動レベル測定方法」	
悪臭	特定悪臭物質(22物質)	アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二酸化メチル、トリメチルアミン、アセトアルデヒド、プロピオンアルデヒド、ノルマルブチルアルデヒド、イソブチルアルデヒド、ノルマルバレールアルデヒド、イソバレールアルデヒド、イソブタノール、酢酸エチル、メチルイソブチルケトン、トルエン、スチレン、キシレン、プロピオン酸、ノルマル酪酸、ノルマル吉草酸、イソ吉草酸	敷地境界上他4地点 (計5地点)	2季(各季1回)	特定悪臭物質の測定方法 (昭和47年環境庁告示第9号)	
	臭気指数				臭気指数及び臭気排出濃度の算定の方法 (平成7年環境庁告示63号)	
水質	河川水質	健康項目(26項目)	カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、フッ素、ホウ素、1-4ジオキサン	4地点(上・下流部3地点)	1季1回 濁水期	水質調査方法(昭和46年環境庁水質保全局) 水質汚濁に係る環境基準について (昭和46年環境庁告示第59号) 水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法 (平成15年厚生労働省告示第261号) 地下水の水質汚濁に係る環境基準について (平成9年環境庁告示第10号)
		生活環境項目 その他の項目	水素イオン濃度(pH)、生物化学的酸素要求量(BOD)、浮遊物質(SS)、大腸菌類 溶存酸素量(DO)、ダイオキシン類、河川流量、水深、水温			
	地下水	健康項目(26項目) 生活環境項目 その他の項目	〃 + 塩化ビニルモノマ ただし、流量、水深は水位とする	事業予定地3地点		
	河川底質(含有)	ダイオキシン類、重金属(カドミウム、鉛、砒素、水銀)、PCB	4地点(上・下流部3地点)			
土壌	土壌環境基準項目	カドミウム、全シアン、有機リン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、フッ素、ホウ素	事業予定地及びその周辺 2地点 (計3地点)	1回	土壌汚染に係る環境基準について (平成3年環境庁告示46号)	
	ダイオキシン類					
景観	眺望の状況及び景観資源の分布状況		主要眺望点 3地点 (近景、中景、遠景)	2季1回(冬、夏)	写真撮影	
電波障害	テレビ受信状況	電波の強さ、画像評価	遮へい障害及び反射障害が予想される地域	1回	(社)日本CATV技術協会 「建造物によるテレビ受信障害調査要領」による測定車による測定	
廃棄物	伐採木、残土(特に表土)等の有効活用(リサイクル)		事業予定地	1季1日	土量計算式による	
安全性	交通安全対策	工事中、稼働後	事業予定地及びその周辺	騒音・振動に準ずる	騒音・振動に準ずる	
動植物・猛禽類	希少動植物種の生育・生息状況		事業予定地及びその周辺 100m	4季(早春、春、夏、秋) 各季2日	任意踏査	